

# 全国産業安全衛生大会

一築こう未来へ 安全と健康でつなぐ 復興の架け橋—  
**17 年ぶりに仙台で開催**

さかきばらさだゆき

中央労働災害防止協会（会長 榊原定征・(一社)日本経済団体連合会会長）（注）は、本年 **10月19日（水）から21日（金）までの3日間**、仙台市体育館ほか仙台市内の各会場で、「**第 75 回 全国産業安全衛生大会**」（2 頁）を開催します。

## （1）大会の趣旨

本大会は、わが国の事業場の経営者、産業安全・労働衛生スタッフ、管理・監督者、産業保健スタッフなど、職場の安全衛生に携わる関係者約 1 万人が地元宮城県をはじめ全国から参集し、産業現場でのゼロ災害をめざし、犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たに国内最大の安全衛生イベントで、昭和 7 年の第 1 回開催以来、今年で 75 回目を迎えます。

## （2）復興支援大会としての仙台大会

本年は、東日本大震災の発生から 5 年となる節目の年にあたり、人々の安全と健康に関するわが国最大規模の本大会が、全国から集う参加者の協力により、将来に向けての復興の架け橋になればとの願いを込めて開催するものです。

仙台では、前回 1999 年（平成 11 年）の開催以来、17 年ぶりの開催となります。

## （3）仙台大会の見どころ

- ① 第 1 日目の総合集会では地元宮城県牡鹿郡女川町出身、俳優・ミュージシャンの **中村雅俊さんによるスペシャルトーク**。
- ② 第 2 日目からの分科会では、企業の安全衛生管理活動に加え **防災・危機管理分科会を新設**。被災された事業場の再建から事業継続までの間に震災から得られた危機管理上の教訓や地域社会の復興への貢献など、復興に取り組む企業の活動事例紹介等を予定。
- ③ また、産官学各界の著名な講師による安全衛生の視点から見た東日本大震災発生に関連する講演、シンポジウムの開催、**東日本大震災被災地視察（スタディーツアー）**、震災関連ビデオ上映、パネル展示など多彩なプログラムを予定しております。

併せて、本大会の会期中、安全衛生に加え防災・危機管理に力点を置いた、

りよくじゅうじてん

「**緑十字展2016 一働く人の安心づくりフェア**」（4 頁）を開催します。

（注）中央労働災害防止協会（以下 略称「中災防」）は、昭和 39 年に労働災害防止団体にに基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、「企業の人材の育成」、「安全衛生の専門技術の提供」、「最新安全衛生情報の提供」などの安全衛生に関する総合的な事業を行っています。



中央労働災害防止協会 教育推進部長 角元利彦

【照会・取材連絡先】

中央労働災害防止協会 総務部 上席専門役 間宮直樹

（電話）03-3452-6542 （FAX）03-3452-9225

（E-mail）[koho@jisha.or.jp](mailto:koho@jisha.or.jp)

# 第75回(平成28年度) 全国産業安全衛生大会 開催要領

- 【目的】 全国各事業場における経営者、産業安全・労働衛生の関係者、管理・監督者などが一堂に集い、労働安全衛生にかかる功績者に対する表彰等を行う式典や事業場からの研究発表、最新の安全衛生の課題に対応した講演等を通して産業安全、労働衛生の推進向上を図り、もって労働災害防止に寄与する。  
さらに、本大会を通じて、東日本大震災の復興を支援する。

【大会テーマ】 築こう未来へ 安全と健康でつなぐ 復興の架け橋

【主催】 中央労働災害防止協会

【協力等】 ○協力

公益社団法人 宮城労働基準協会

○協賛

建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会

港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

○後援(予定)

厚生労働省、経済産業省、環境省、国土交通省、警察庁、復興庁、宮城県、仙台市、ILO 駐日事務所、(一社)東北経済連合会、(一社)宮城県経営者協会、宮城県商工会議所連合会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県商工会連合会、(一社)地方公務員安全衛生推進協会、日本労働組合総連合会宮城県連合会、(公社)宮城県医師会、宮城県社会保険労務士会、東奥日報社、岩手日報社、河北新報社、秋田魁新報社、山形新聞・山形放送、福島民報社、福島民友新聞社ほか

【開催地】 宮城県仙台市

【会期】 平成28年10月19日(水)～21日(金) <3日間>

【参加対象者】 全国各事業場における経営者、産業安全、労働衛生の関係者、管理・監督者等

【参加予定数】 約10,000名

【会場】 ○総合集会(平成28年10月19日(水))：仙台市体育館  
○分科会(平成28年10月20日(木)、21日(金))：仙台国際センターほか仙台市内各会場

### 【スペシャルトーク】

全国産業安全衛生大会の第1日目（10月19日（水））の総合集会では、地元宮城県は牡鹿郡女川町出身、俳優・ミュージシャンの中村雅俊さんによるスペシャルトークが予定されています。



中村雅俊さん

## 第75回 全国産業安全衛生大会 総合集会・各分科会の構成

期 日	各分科会	内 容
10月19日(水)	総合集会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会式、功績者への表彰式、大会宣言、中間体操</li> <li>・講演：厚生労働省労働基準局</li> <li>・スペシャルトーク：俳優・ミュージシャン 中村雅俊</li> </ul>
10月20日(木) ～21日(金) (各分科会の会場については調整中)	リスクアセスメント／マネジメントシステム分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生マネジメントシステムの導入、定着事例。</li> <li>・企業におけるリスクアセスメント事例、ISO規格化等。</li> </ul>
	安全管理活動分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理、職場安全活動の推進事例</li> <li>・作業方法、作業手順等の改善事例等</li> </ul>
	機械・設備等の安全分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械・設備に関するリスクアセスメント事例</li> <li>・機械・設備の安全対策（はさまれ・巻き込まれ、切れ・こすれ、墜落・転落）等</li> </ul>
	安全衛生教育分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業内安全衛生教育、安全（危険）体感教育の事例</li> <li>・派遣・請負の安全衛生教育事例等</li> </ul>
	労働衛生管理活動分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場の作業環境管理、作業管理、健康管理に関する事例等</li> </ul>
	化学物質管理分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学物質に関するリスクアセスメントによる健康障害防止、爆発火災防止の事例等</li> </ul>
	ゼロ災運動分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社一丸となってゼロ災運動を推進している事例</li> <li>・KYTや指差し呼称を日々の安全作業の中で展開している事例等</li> </ul>
	交通安全分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構内・構外の交通事故防止対策事例</li> <li>・業務中・通勤時の安全運転対策事例等</li> </ul>
	メンタルヘルス／健康づくり分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスチェックを含む職場メンタルヘルス対策に関する事例</li> <li>・メンタルヘルス不調者の職場復帰支援に関する事例。職場の健康づくり活動に関する事例等</li> </ul>
	第三次産業分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三次産業における安全衛生活動の事例等</li> </ul>
中小事業場分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小規模事業場における安全衛生活動の事例等</li> </ul>	
	<b>【新設】 防災・危機管理分科会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業における防災・震災対策、危機管理、事業継続計画（BCP）事例等</li> </ul>

# りょくじゅう じてん 緑 十 字 展 2016

## 一働く人の安心づくりフェアー 開催要領

- 【目的】 安全衛生保護具や作業環境改善機器等の展示を通じて、職場における安全衛生水準の向上を促進し、労働災害のない、働く人の心身両面にわたる健康で快適な職場環境の形成に寄与する。
- 【内容】 安全と健康の確保に係る機械・機器、安全衛生保護具、職場環境改善、作業方法改善、健康増進・リフレッシュ関連分野、防災関連分野など、広範な分野の最新の機器、設備、情報について約 80 社が出展する。
- 【主催】 中央労働災害防止協会
- 【協力】 公益社団法人 宮城労働基準協会
- 【協賛】 日本労働災害防止推進会
- 【後援】 (予定)  
厚生労働省、経済産業省、環境省、国土交通省、警察庁、復興庁、宮城県、仙台市、NHK仙台放送局、東北経済連合会、宮城県経営者協会、宮城県商工会議所連合会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県商工会連合会、地方公務員安全衛生推進会、日本労働組合総連合会宮城県連合会、宮城県医師会、宮城県社会保険労務士会、東奥日報社、岩手日報社、河北新報社、秋田魁新報社、山形新聞・山形放送、福島民報社、福島民友新聞社ほか
- 【開催地】 宮城県仙台市
- 【会場】 みやぎ産業交流センター（夢メッセみやぎ）
- 【会期】 平成 28 年 10 月 19 日（水）～21 日（金）＜3 日間＞
- 【出展分野】 (1)安全衛生関連分野 (2)機会安全関連分野 (3)職場環境改善関連分野 (4)作業方法改善関連分野 (5)健康増進・リフレッシュ関連分野 (6)防災関連、地球環境保全・温暖化対策 (7)その他
- 【来場数見込】 12,000 名
- 【参加対象者】 全国産業安全衛生大会参加者、地元事業場の経営首脳及び安全衛生・環境保安・人事・労務担当者、産業医、保健師、衛生管理者、自治体の安全衛生担当者、工業系の大学・専門学校、工業高校等の教職員・学生等
- 【入場料】 無料

# 第75回 全国産業安全衛生大会 in 仙台 会場案内図



# 第75回 全国産業安全衛生大会 (仙台市) 今後の予定

- 平成28年2月9日 第1回大会実行委員会の開催
- 平成28年4月下旬 総合集会進行プログラム、分科会、シンポジウム構成決定
- 平成28年5月下旬 大会案内書・申込書を全国に配布
- 平成28年6月1日 大会参加申込み受付開始
- 平成28年7月下旬 第2回大会実行委員会の開催
- 平成28年9月下旬 大会研究発表集の完成
- 平成28年10月19日～21日  
第75回 全国産業安全衛生大会の開催

全国大会の開催に係る各内容は、決定次第、順次資料提供等をさせていただきます。